はままつ

図書館だより

2月号
vol.194
令和5年2月24日
浜松市立図書館

特集

考えてみませんか？“近未来”の読書と学び

第1回　情報活用講座（中央図書館）
講師：静岡大学　島田桂吾准教授

特集

考えてみませんか？ “近未来”の 読書 と 学び

学校では、1人1台の学習用タブレット型端末と、高速大容量のネットワークを整備し、教育のICT（情報通信技術）化が進んでいます。図書館でも、「はままつ電子図書」や「浜松市文化遺産デジタルアーカイブ」の導入により、様々なニーズに応じた楽しみ方や活用の幅が広がっています。

学習用タブレット型端末活用協力校
「浜松市立西小学校」の実践紹介

～第2回子ども読書活動推進会議より～

図書室にはおすすめの本が充実！

タブレットを活用しながらグループで話合い

みんなで一つの画面を見て文章を推敲

図書館でも、教育のICT化にあわせて中高生世代対象の「情報活用講座」を開催しました。
“近未来”に向け図書館をどのように活用できるのか、皆さんも一緒に考えてみませんか？

今年で3回目！

中高生世代対象 情報活用講座

「探究」のテーマ設定から情報収集・分析、図書館を使った調査方法など、3回連続講座で学びを展開しました。

第1回 探究とは？深い「問い」の見つけ方

講師：静岡大学教育学部准教授 島田桂吾氏

主な内容：学術論文の構成、探究の「テーマ」や「問い」について

1回目の講座では、中央図書館レファレンス担当による「調査支援室の使い方講座」も開催しました！

第2回 新しい学びに向けた情報の扱い方

－探究（研究）において情報をどう集め、どう読み、どう使うか－

講師：青山学院大学教授 野末俊比古氏

主な内容：“新しい学び”に向けた「情報」の集め方、読み方、使い方

第3回 テーマと向き合うために必要な力と情報の選択

講師：浜松医科大学 特任教授 土屋賢治氏

主な内容：自分の考えのアウトプット、論証、そのために必要な力と学び

～講座に参加した中高生の感想～

自分の好きなことを好きなだけ調べて、それを誰かに見てもらえるものだと知り、論文を書くのが楽しみになった。

探究について、ふんわりとしたイメージしかもっていなかったけれど、具体的な方法を知り、楽しそうだと思えるようになった。

「AIと人間は助け合う存在」という答えに納得した。時間は有限、効率よく情報を集める方法を学ぶことができよかった。

中央図書館の調査支援室の使い方が分かり、これから学校のレポート作成でも活用したいと思った。

図書館はこれからもみなさんの探究活動をお手伝いします。

★中央図書館の参考図書室と郷土資料室がひとつになり改称しました。

令和4年度 浜松市内児童・生徒読書感想文コンクール作品紹介

小学校の部 市長賞

浜松市立西都台小学校 6年 村井彩桜さん
作品名「前へ！」
書名 「かがみの孤城」

【講評】人生を前に進めてくれた衝撃的な本との出合いについて、素直にまとめられていました。
「前へ！」というタイトルは、自分の生き方を発見したという力強さがこもっていて、読む人の心を動かす作品でした。

中学校の部 市長賞

浜松市立江南中学校 3年 松山ひかりさん
作品名「葛飾北斎の生き方を学ぶ」
書名 「江戸のジャーナリスト 葛飾北斎」

【講評】北斎のように「鳥の目」と「虫の目」をもち、広い視野と深い探究する力を身に付け、時代の波に乗りたいというひかりさんの想いが伝わる作品でした。
自分の世界を広げ、ロマンを感じさせてくれた一冊の本との出合いが、みずみずしく描かれていました。

本で識る 浜松の歴史

絵図に見る浜松城の姿

浜松市文化遺産デジタルアーカイブに浜松城関連のコンテンツを追加しました。

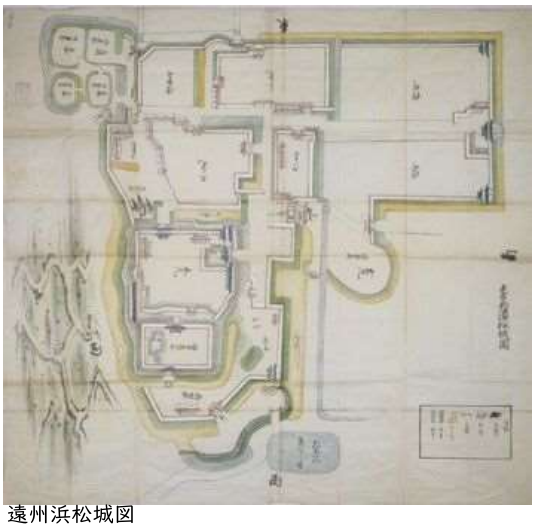
いままで浜松城絵図としては古いとされていた「遠州浜松城絵図」（17世紀）よりも、描かれている城の姿が古いと考えられる「遠州浜松城図」（新掲載）が加わりました。大手門西側の二層隅櫓（すみやぐら）や柿葺き（こけらぶき）の建物が描かれるなど、いままで知られていた絵図と建物の構造や棟数が異なります。

さらに幕末の様子のわかる「安政元年浜松城絵図」（安政大地震の被害状況を描いた絵図　1854年）まで加えて比較することによって、江戸時代の早い時期から幕末までの浜松城の変遷を知ることができます。

また、城下の様子まで含めて見ると「青山家御家中配列図」（17世紀後半）と「浜松城絵図遠州浜松松尾山引駒（ひくま）城下絵図」（19世紀前半）などを比較してみると城下町の様子の変化が分かり面白いです。

見てね！

デジタルアーカイブ



遠州浜松城図

参考文献

- 『東海の名城を歩く　静岡編』中井均・加藤理文/編　吉川弘文館　2020
- 『浜松城－築城から現代へ』浜松市博物館　2020
- 『家康と家臣団の城』加藤理文/著　KADOKAWA　2021

図書館からのお知らせ

読書をもっと自由に！ はままつ電子図書

浜松市立図書館では、電子図書サービスを行っています。
多文化サービスの一環として、多言語の電子図書もご用意しました。
利用者カードをお持ちの方は、ご自分のパソコン、スマートフォン、タブレットなどの端末を使って、いつでもどこでも電子図書を借りることができます。くわしくは図書館ホームページでご確認ください。

図書館ホームページ
はままつ電子図書利用案内

はままつ図書館だより No.194（2023年2月24日発行）

浜松市立中央図書館
浜松市中区松城町214番地の21
☎ 053−456−0234　FAX 053−453−2324
✉ chuo@city.hamamatsu.shizuoka.jp
ホームページ https://www.lib-city-hamamatsu.jp/
ツイッター @HamachuoLib

図書館だより
バックナンバー